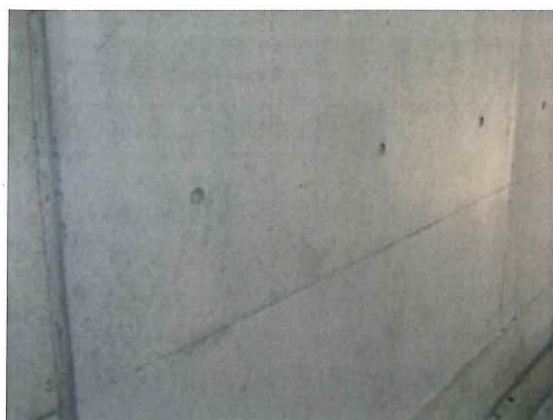


シラン系コンクリート表面含浸材

ライフテックスG

『ライフテックスG』は、コンクリート構造物の表面に含浸させ、外部からの劣化因子である水分、酸素、炭酸ガス、塩素イオンなどの浸透を抑制するシラン系コンクリート表面含浸材です。作業性、耐久性に優れ、中日本・西日本高速道路(株)構造物施工管理要領、土木学会規準、土木研究所資料と中日本高速道路(株)東京支社コンクリート表面含浸工設計施工指針と北海道開発局道路設計要領に適合した材料です。



■ 特 長 ■

1. 高耐久性

紫外線劣化抵抗性(3,000時間後)に優れ、紫外線劣化抑制率は、85%以上で長期にわたり、劣化因子の浸透を抑制します。

2. 高吸水防止性能

含浸深さは、5mm以上と高い吸水防止性能です。

3. 高透湿性能

透湿比は、85%以上で、内部の水分を放出します。

4. 作業性に優れます。

粘性を付与したジェル状の材料で、1回で必要使用量を塗装できます。

5. きれいな仕上がり

構造物の外観を損ないません。



■ 適用規格 ■

- 東日本・中日本・西日本高速道路(株)／構造物施工管理要領 コンクリート表面含浸
- 土木学会[2010年制定]コンクリート標準示方書[規準編] 表面含浸材の試験方法(案)
- 土木研究所資料第4186号 浸透性コンクリート保護材の性能評価試験方法(案)
- 中日本高速道路(株)東京支社 コンクリート表面含浸工設計施工指針(平成21年6月)要求性能評価基準
- 北海道開発局道路設計要領第3集橋梁／道路橋での表面含浸材び適用にあたっての留意事項製品選定

■標準施工仕様 ライフテックスG■（新設面）

工 程	製 品 名	一 般 名 称	塗布量(kg/m ²)
下地処理工	・コンクリート表面に付着している離型剤、泥、埃、油脂をワイヤーブラシ、研磨紙、水洗等により除去し、清浄な面とする。養生テープ等を使用して、施工箇所以外を養生する。		
表面含浸工	ライフテックスG	シラン系コンクリート表面含浸材	0.25

※既設面の下地処理は、異なりますので、標準施工仕様書をご参照ください。

※上記の塗布量にロスが含まれていません。（現場においてはロスを考慮ください。）

※規格基準により、塗布量が異なります。詳しくは、標準塗装仕様書をご参照ください。

■ライフテックスGの性能■

試験項目	成績	中日本高速道路(株)東京支社 コンクリート表面含浸工設計施工要領	土木学会規準 JSCE-K571-2010(シラン系)
外観	含浸による外観変化がない	含浸による外観変化がない	含浸による外観変化がない
含浸性	5.7mm	3mm以上	3mm以上
透水に対する抵抗性 (透水抑制率)	90%	80%以上	グレードA(80%以上)
吸水に対する抵抗性 (吸水抑制率)	88%	80%以上	グレードA(80%以上)
透湿性(透湿比)	85%	80%以上	グレードA(80%以上)
中性化に対する抵抗性 (中性化抑制率)	33%	30%以上	グレードC(10%以下)
塩化物イオン浸透抵抗性 (塩化物イオン透水抑制率)	100%	80%以上	グレードB(80~60%)
紫外線劣化抵抗性 (紫外線劣化抑制率)	87%	60%以上	—

■使用材料■

製品名	用途	容量(荷姿)
ライフテックスG	シラン系コンクリート表面含浸材	14kg(石油缶)

■施工上の注意事項■

- 材料の混合には必ず電動攪拌機を使用してください。
- 降雨時や降雨、結露の恐れがある場合は、施工を避けてください。
- 材料は、消防法に則り、直射日光のあたる場所を避け、温度変化の少ない場所に保管してください。
- 残った材料、洗浄排水、ウエス等は、産業廃棄物として専門の処理業者と相談して処理してください。
- 原則として炎天下、連続5℃以下の低温、相対湿度85%以上、降雨時での施工はできません。

注意事項

※詳しくは施工要領書をご参照ください。

- 1) 製品ご使用の際には、製品本体の注意事項および SDS(安全データシート)をよくお読みください。
- 2) 改良のため、①製品の中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- 3) 当販促物に表示してあります物性は、測定平均値の一例であり、規格値ではありません。
- 4) 製品・仕様等につきましてご不明な点がございましたら、必ずご使用前に弊社までお問い合わせください。

アトミクス株式会社

■道 路 事 業 部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 ☎(03) 3969-1552(直通) FAX.(03) 3968-7300

■営業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6
 ■受注センター 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和沼6
 ■大阪支店 〒574-0053 大阪府大東市新田旭町2-22
 ■札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5(三晃ビル403)
 ■仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)
 ■新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル2F)
 ■名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)

☎(03) 3969-1552(直通) FAX.(03) 3968-7300
 ☎(0480) 85-3111(代) FAX.(0480) 85-3112
 ☎(072) 872-3111 FAX.(072) 872-1222
 ☎(011) 738-6070 FAX.(011) 738-6071
 ☎(022) 249-7371 FAX.(022) 249-7372
 ☎(025) 244-8011 FAX.(025) 244-8012
 ☎(052) 914-3900 FAX.(052) 916-0892

■広島営業所 〒739-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)
 ■福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区全の腰1-33-31
 ■久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町昭和沼6(久喜高瀬工業団地内)
 ■岡山工場 〒708-1312 岡山県勝田郡奈義町柿502-11(東山工業団地内)
 ■加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)
 ●本社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6

☎(082) 845-2202 FAX.(082) 845-2203
 ☎(092) 503-5200 FAX.(092) 503-5308
 ☎(0480) 85-7931 FAX.(0480) 85-3112
 ☎(0868) 36-7000 FAX.(0868) 36-7010
 ☎(0480) 65-1159 FAX.(0480) 65-7146
 ☎(03) 3969-3111(代) FAX.(03) 3968-7300

※品質改良等のため、製品の性能、規格等を予告なしに変更する場合がありますのでご了承ください。

※当カタログ中の物性表は、測定平均値であり、規格値ではありません。